

・本船又ハ船内ニ於ケル人命ノ安全ニ關スル場合  
B、他船ノ救援救助若クハ人命救助ノ爲メ必要ナ  
ル場合

C、航海中疾病負傷災害若クハ其他同性質ノ原因  
ニ依リ船員ヲ上陸セシメ代人ヲ雇入ル、事ヲ得  
ザルトキモ亦就業時間數ヲ延長セシムル事ヲ得

### 第九條

本條約ニ規定サレタル労働時間短縮ノ結果乗組員  
ノ増加ニ伴ヒ船員室ヲ變更スルニ方ラテハ規定ノ  
保護上ノ設備ヲ低下スル事ヲ得ズ凡テ定メラレタ  
ル規則ニ從ヒ設置スベシ

本條約ヲ批准スル各國ハ船員室其他船内設備ニ關  
スル詳細ナル情况ハ總テ國際労働事務局ニ通告ス  
ベシ

### 第十條

本條約ノ規定ハ無線電信技手並ニ Certificate holder  
シテ雇入レラレタル者ニ之ヲ適用セズ

### 第十條

本條約ヲ批准スル國際労働事務局員タル各國ハ本條

約ニ規定シタル船員ノ作業時間制ノ實行ニ關シ如  
何ナル方法ヲ講ジタルヤニ就キ毎年國際労働事務  
局ニ報告ヲ爲スベク事務局ハ之等ノ報告ヲ他ノ國  
際労働団体員タル各國ニ通告スベシ

### 第十條

本條約ヲ批准スル各國ハ其ノ殖民地保護國及屬地  
ニシテ完全ナル自治ヲ有セザルモノニ對シ左ノ條  
件ノ下ニ之ヲ適用スル事ヲ約ス

(A) 其ノ規定ガ土地ノ情况ニ照シ適用不能ニ非ザ  
ル事

(B) 其ノ規定ガ土地ノ情况ニ適効セシムル爲メ其  
ノ規定ニ對シ必要ナル變更ヲ加フルヲ妨ゲザル事

各國ハ其ノ殖民地保護國及屬地ニシテ完全ナル  
自治ヲ有セザルモノニ對シ其ノ執リタル措置ヲ國  
際労働事務局ニ通告スベシ

### 第十條

千九百十九年六月廿八日「ヂェルサイ」ニ條約第一  
編千九百十九年九月十日「サンジエ」ニ條約千  
九百十九年十二月「ニューイリ」ノ條約及千九百

廿年六月四日「グランドリア」ニ條約ニ規定スル  
條件ニ從ヒテ爲サレタル本條約ノ正式批准ヲ登錄  
ノ爲メ之ヲ國際聯盟事務局長ニ通告スベシ

### 第十條

國際労働団体ノ構成員タル武國ガ國際聯盟事務局  
ニ本條約ノ批准ノ登錄ヲ爲シタルトキハ事務局長  
ハ國際労働団体ノ構成員タル一切ノ國ニ對シテ之  
ヲ通告スベシ

### 第十條

本條約ハ國際聯盟事務局總長カ前條ノ通告ヲ發シタ  
ル日ヨリ効力ヲ發生シ且ツ事務局ニ其批准ヲ登錄  
シタル國ノミヲ拘束ス爾來本條約ハ事務局ニ其批  
准ヲ登錄シタル國ニ對シ該登錄ノ日ヨリ効力ヲ發  
生ス

### 第十條

第十五條ノ條件ノ下ニ本條約ノ批准ヲ爲ス各國ハ  
其批准ノ時ヨリ一ケ年以内ニ其ノ規定ヲ施行シ且  
ツ其規定ニ必要ナル措置ヲ執ルベキ事ヲ約ス

### 第十條

「以上ハ第三回時間制委員會「最後」及ビ本會議  
共ニ通過セシモ決議案ニテ労働側四十八票對  
反對側廿五票ニテ僅カニ一票ノ差ニテ否決セ  
ラレタリ從ツテ時間制問題ハ現状ノ儘ニテ次  
回ノ總會迄延期トナレリ」